

デイサービス たけんの
令和7年度 第2回運営推進会議 議事録

- 日時 : 令和8年3月26日(木) 13:30~14:10
場所 : 特別養護老人ホーム たけんの 会議室
出席者 : 運営推進会議委員関係
- ・ご利用者様(要介護2女性)
 - ・ご家族様(ご利用者様 要介護1女性)
 - ・岳野町代表者(元岳野町町内会長)
 - ・民生委員(八の久保地区民生委員)
 - ・佐世保市職員(長寿社会課 高齢支援係)
 - ・知見を有する者(認知症対応型サービス「ここ・こ」管理者)
 - ・施設長兼管理者(デイサービス たけんの)
 - ・事務長(デイサービス たけんの)
 - ・担当責任者(デイサービス たけんの)
 - ・生活相談員(デイサービス たけんの)

* 構成員全6名中、5名出席、1名欠席。
よって半数以上の定足数を満たした。

会議概要

1. 実施事業

- ・事業名
認知症対応型通所介護(第2種社会福祉事業)
- ・利用定員
1日12名(地域密着型サービス)
- ・サービス提供時間
9:00~16:30(送迎の時間は除く)
- ・通常事業の実施地域
佐世保市(中学校区の柚木、大野、中里、相浦、日野、浅子、祇園、清水、
光海、愛宕、野崎、世知原、吉井)の区域とする。

3. 事業活動内容

《主な活動内容》

10月

- ・ドライブ
- ・花見
- ・相浦保育園 交流会
- ・ハロウィン工作

11月

- ・ドライブ
- ・散歩
- ・芋ほり
- ・焼き芋/大学芋/芋の天ぷら
- ・東相浦幼稚園 交流会

12月

- ・クリスマス会
- ・ステンドグラス作り
- ・クリスマスツリー作り

1月

- ・新年会
- ・誕生日会
- ・ショッピング/ケーキ作り

2月

- ・節分
- ・誕生日会
- ・ショッピング/ケーキ作り
- ・愛宕まつり
- ・相浦保育園 訪問

3月

- ・桃の節句
- ・ドライブ

《園芸療法》

2月

- ・ビオラ 苗付け

《お出かけ》

1. 展海峰まで行ってきました！

10月22日。展海峰まで、コスモスを見に行ってきました。赤紫、ピンク、白などの花があちらこちらに咲き乱れており、とてもきれいでしたよ。季節的にも気持ちよかったです！！

2. 九十九島観光公園まで！

九十九島観光公園までドライブに行ってきました。高台にあるため、九十九島の壮大な景色を見渡すことができました。

天気も良く、最高のドライブ日和でした。また、行きたいです！！

3. 相浦保育園まで寄り道！！

愛宕まつりを楽しんだついでに、10月に交流をしました相浦保育園にちょっと寄り道！！突然の訪問にも関わらず、園児の子どもさんたちが温かく迎え受け入れてくれました。またの交流を楽しみにしています！！

《食事レクレーション編》

4. ネギトロ丼に付け加え！

今日のメニューはネギトロ丼、それに蒲鉾とちくわ、冷奴をつけて完成！！

とってもゴージャスなランチになりました。デザートに、煮豆とエクレアまで付いて、ちょっとボリュームがあったかも。みなさんペロリと完食です。

新鮮ないちごとバナナを購入し、ロールケーキにホイップクリームをデコレートして、いちごとバナナをのせたら完成です。

見栄えも、ケーキ屋さんで売っているかのような出来栄えです。

勿論、味も最高に美味しかったです。

《一日の流れ》

- 8：30 ～ 送迎（迎え） 《健康チェック》
- 9：45 ～ 各種機能訓練 《体操等》
- 10：00 ～ 入浴 《展望浴》
- 12：00 ～ 昼食
服薬の確認、口腔ケア
- 14：00 ～ 個別レクレーション
- 15：00 ～ おやつ提供
- 16：30 ～ 送迎（送り）

* 各種機能訓練、個別レクレーション等につきましては、その方の状況にあったプログラムを実施いたしております。

4. 新たな取り組み、および課題

《取り組み》

- ・毎月、企画イベント（映画鑑賞、食レク、ドライブなど）を開催中。

5. 職員構成

管理者	1名	(常勤兼務)
生活相談員	2名	(常勤兼務)
機能訓練指導員	1名	(常勤専従)
介護職員	2名	(常勤兼務)
介護職員	2名	(常勤専従)
介護職員	1名	(非常勤)

配置人員内訳（資格等）

配置 資格名	常勤専従	換算数	常勤兼務	換算数	非常勤	換算数
介護福祉士			1名	1.0		
社会福祉主事			1名	1.0		
介護職員実務者研修	1名	1.0				
ヘルパー2級	1名	1.0			1.0	0.5
准看護師	1名	1.0				
その他						

6. 各種研修への取り組み

《令和7年度 下半期 研修内容》

- ・事例に基づいた研修発表
- ・リスクマネジメント/法令遵守の理解
- ・服薬の方法/安全衛生/感染症におけるBCP対策
- ・送迎時・通勤時の交通安全講話
- ・火災についての知識/AEDの取扱い/心肺蘇生法の実践
- ・介護事故予防対策
- ・身体拘束廃止/高齢者虐待防止/高齢者の権利擁護の理解
- ・各種オンライン研修（入浴介護、認知症対応、接遇 ほか）

《令和8年度 研修予定》

- ・ユニットケアの理解/介護事業所に必要な接遇・マナー
- ・身体拘束廃止/高齢者虐待防止/高齢者権利擁護の理解
- ・各種オンライン研修に参加（入浴介護、認知症対応、接遇等）
- ・危険予知トレーニングの理解
- ・ターミナルケアの対応、褥瘡対策、痰の吸引方法、感染対策の理解
- ・正しい口腔ケアの実践
- ・火災についての知識、AED取扱い、心肺蘇生法の実践
- ・事例発表の取り組み（各ユニット）
- ・身体拘束廃止、高齢者虐待防止、権利擁護の実践について

7. 苦情・事故等発生状況

《令和7年9月1日から令和8年2月28日》

・苦情		0件
・事故	転倒	0件
	誤薬	0件
	外傷	2件
	紛失	0件
	その他	0件
・ヒヤリハット		なし

(1) 介護事故①（令和7年12月24日）

《内容》

バイタル測定時に、上着（ジャンバー）を脱がせる際に、左手首付近の皮膚剥離（0.5mm）を発見する。

《事実》

ご家族様に報告した際、上着を着させる時、もしくは、移乗したときに当たってしまった可能性があるとの説明を受ける。

《原因》

皮膚が弱いため、ちょっとした摩擦でも皮膚がめくりやすくなっている。

《対策》

皮膚が弱く、着替えをする際は、注意をしながら着替えをする。

《発生後の対応》

傷については、看護師による処置（3テープ+ガーゼ保護）を行い、担当ケアマネやご家族に状態報告を行い、お詫びする。

(2) 介護事故②（令和8年2月13日）

《内容》

送迎の際に、車まで手引き歩行をしていた際、ご本人様から「帰らない」との発言があり、乗車を頑なに拒否され、座り込みや杖を振り回す行為が見られる。その際、安全確保のため、杖を預かろうとした際、手に僅かな出血を確認する。

（左手第4手指）

《事実》

送迎前から、不穏状態になり、「帰る」と言って外に出ようとされるなどの行動が見られていた。

《原因》

杖を預かろうとした際、杖を指にひっかけてしまったか、杖を強く握りしめた際に、裂傷したものと推測される。

《対策》

不穏状態になった際は、無理に誘導するのではなく、しばらく様子を見て、他の職員と連携しながら介助を行う。

《発生後の対応》

傷については、看護師による処置（3テープ+ガーゼ保護）を行い、担当ケアマネやご家族に状態報告を行い、お詫びする。

8. 地域住民とのふれあい

《令和7年度 下半期》

- ・相浦保育園
- ・東相浦幼稚園

9. たけんの行事实績及び予定

《令和7年度 下半期 施設内行事》

- ・敬老会
- ・秋祭り
- ・クリスマス会
- ・新年会
- ・節分
- ・お花見

《令和8年度 施設内行事予定》

- ・敬老会 (9月15日 決定)
- ・秋祭り (10月初旬 予定)
- ・クリスマス会 (12月中～下旬 予定)
- ・新年会 (1月中旬～下旬 予定)
- ・節分 (2月3日 予定)
- ・自治協まつり (3月7日 予定)

※感染症の発生状況により、延期、中止になる可能性あり。

《令和8年度 上半期 地域住民とのふれあい》

- ・地域のサークルの受け入れ。
- ・保育園、幼稚園との交流。
- ・地域における会議等の受け入れ。
- ・感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ等）の状況を見ながら、受入れを判断予定。

10. その他

(1) 愛健会グループの理念

「私たちは健康を愛し、患者様、利用者様ファーストを貫きます。」

健康を愛するとは、すべての方が健康であることを切に願う心です。

私たちはその想いを胸に、患者様・利用者様のことを第一に考えます。

確かな技術とまごころで、「その人らしさ」を追求し、医療・介護を通じてすべての方を幸せにします。

① 私たちの存在意義 (Purpose)

私たちは空気のようにいつもそばに、決して欠かせない存在であり続けます。

愛健会グループは、医療・介護において、なくてはならない存在を目指します。期待を上回る満足感と、わが家にいるような安心感や安らぎをお届けし、人生におけるあらゆるステージで私たちにしかできない医療、介護を提供します。皆様の健康と幸せを追求し続けます。

② 私たちの目指す未来 (Vision)

私たちは100年先も患者様・利用者様ファーストに徹し、『ここよかね!』の輪を広げ続けます。

愛健会グループは、世代を超えて皆様の暮らしにそっと寄り添い、変わらぬ支えでありたい。その願いを未来への確信に変えるべく、私たちは目指すべき未来を3つ掲げます。

1. 患者様・利用者様にとって、『かけがえのないパートナー』へ真心と洗練された技術、そしてグループの絆を強みとし、皆様の生涯を支える最高のパートナーであり続けます。
2. 医療・介護の『未来を創るモデル』の確立
医療・介護業界が目指すべき「理想のカタチ」を私たちが確立します。
3. 『愛健よかねタウン』の実現
地域貢献と健康を軸とした多機能施設を集結させた、笑顔あふれる「愛健よかねタウン」を創出します。

③ 私たちの価値観 愛健愛 (Value)

『愛健愛』とは、私たちは愛と真心を持った医療・介護のプロフェッショナル集団であるという信念です。

私たちは愛健愛を表現するために以下の5つの行動指針を実践します。

【愛健プロフェッショナルへの5つの行動指針】

1. 心を動かす 接遇

笑顔・挨拶・言葉遣いを徹底し、患者様・利用者様の心を動かしましょう

2. 己を極める 研鑽

知識・技術への飽くなき探求心を持ち、諦めない医療・介護を提供しましょう

3. 絆を深める 連携

職種を超えて支え合う協働により、チームとして最大限の力を発揮しましょう

4. 意志を貫く 誠実

愛健会グループの一員である自覚を持ち、真摯な姿勢で信頼を築き、法人を健全に発展させましょう

5. 互いを想う 慈愛

お互いを家族のように思いやり、常に感謝と尊重の念を持って共に歩みましょう

私たちの価値観である「愛健愛」によって患者様・利用者様を笑顔にし、仲間が働き甲斐を感じられる最高のプロフェッショナル集団になりましょう。

④ すべては健康を愛する想いのもとに (Credo)

私たちは

- ・患者様・利用者様、そして共に働く仲間の幸せのために成長し続けること
- ・私たちの存在意義・目指すべき未来を実現することを約束します。

⑤ 社会福祉法人 慈誠会 (Vision)

私たちは、利用者様とご家族の「もうひとつのわが家」を目指します。

利用者様が「ここで暮らせてよかった」と感じ、ご家族が「ここを選んでよかった」と安心して気軽に立ち寄れる居場所にします。

⑥ 社会福祉法人 慈誠会 (Value)

私たちは、「もうひとつのわが家」を目指すため、以下の5つの行動指針を実践します。

1. 寄り添うケア 家族

家族の一員として「寄り添うケア」を提供します。

2. その人らしく 敬意

「その人らしく」、穏やかに暮らして頂けるよう努めます。

3. 地域貢献 共生

地域社会に貢献するため、「何ができるか」を考え、行動します。

4. チームケア 協働

共に歩む仲間を大切に、互いを認め合い、支え合う「チームケア」を追求します。

5. 向上心 研鑽

よりよいケアの実現のため、現状に満足せず、「自己研鑽」に励みます。

(2) 広報活動について

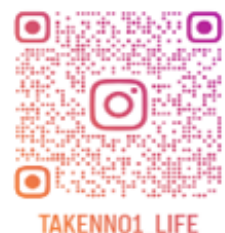
- ・ホームページのリニューアル。(令和6年12月10日)
 - ※ 携帯のQRコードリーダーで下のバーコードを読み取って下さい。
 - ※ 活動内容が確認できます。
- ・Instagramの開設。(令和6年4月10日)
 - ※ 携帯のQRコードリーダーで下のバーコードを読み取って下さい。

《令和8年3月17日 現在》

フォロワー数 : 4431人

投稿数 : 237件

- ※ みんなで、たけんのをフォローしましょう。



(3) 感染症対応について

《特養》

- ・1月 インフルエンザA型 ⇒ 職員のみ感染 ⇒ 自宅待機
※ 入居者様、利用者様の感染なし。
- ・2月 ノロウイルス感染 ⇒ 職員、その家族の感染 ⇒ 自宅待機
インフルエンザA型 ⇒ 職員、その家族の感染 ⇒ 自宅待機
※ 入居者様、利用者様の感染なし。
- ・3月 感染なし

《ショート》

- ・感染なし。

《デイサービス》

- ・感染なし。

11. 質疑応答

佐世保市職員

- ・ 介護人材確保の件について、どうか？
⇒ 現在のところ、職員紹介やホームページ、Instagram等の活用により、応募がそこそこあっている。
- ・ 地域支援活動の一環として認知症カフェなどの取組みはしているか。
⇒ 今のところ、していませんが、今後検討していく。
社会福祉協議会主催の地域サロンを、7月8日に上本山2組で行う予定にしている。
認知症の人や家族、地域住民、医療や介護の専門職、認知症について関心がある人など誰もが気軽に集まり、安心して交流できる場になるので、是非前向きに検討して欲しい。
- ・ カスハラ対策としてマニュアルの整備はできているか。
⇒ 現在のところ、整備できていないが、対策に向けた取り組みを検討中。
近いうちに、策定予定。

岳野町代表者

- ・ 認知症の対応について、行政としての取組みはどのようなのか。

佐世保市職員

- ・ 地域で100歳体操の取り組みや市の職員が出向いて認知症予防の話や専門職による指導も行えるので、要望があれば気軽に声をかけて欲しい。

知見を有する者

- ・ 保育園、幼稚園との交流で、出向くこともあるのか。
⇒ 愛宕まつりに出かけた時に、交流のある園に事前に連絡し、訪問して快く迎え入れてくれた。